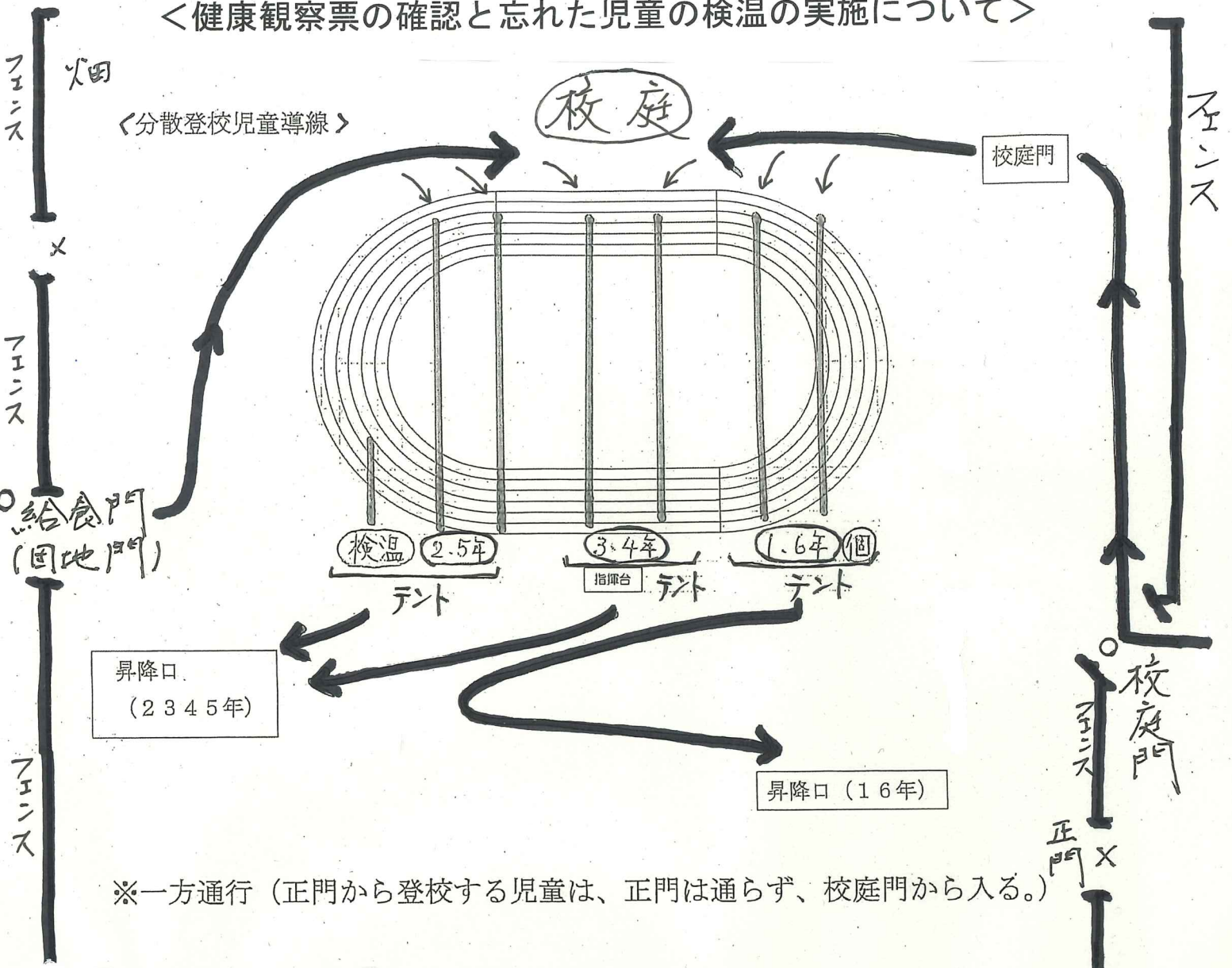


<健康観察票の確認と忘れた児童の検温の実施について>



※一方通行（正門から登校する児童は、正門は通らず、校庭門から入る。）

☆登校しても、すぐには教室には上がりません。次のように、校庭で健康観察票のチェックを行ってから教室に行きますので、お子さんをご確認ください。
（登校時のマスク着用を忘れずに！）

- ① 正門から入る児童は、校庭門から校庭に入ります（正門は使いません）。
給食門（団地側の門）を使う児童は、入ってから校庭に向かいます。
- ② それぞれの学年のテントのところで、2列で間隔（1.5mほど）を置いて並びます。
※並んでいるときに、友達とのおしゃべりは控えましょう。
※雨が降っていなかったら、健康観察票を取り出して手に持っています。
- ③ 順番が来たら、担当の先生と健康観察票とマスク着用のチェックをします。
※健康観察票を忘れたり、体温を測っていなかったり、保護者の印がない場合には、一番給食室側のテントで体温を計ります。マスク忘れも同様です。
- ④ 健康観察票のチェックが終わったら、昇降口に向かい、靴を履き替え、教室に行きます。

※朝の健康観察と健康観察票への記入を絶対に忘れないでください。忘れた児童が多いと、検温等に時間がかかり、授業のスタートに間に合わないことがあります。